

親子であそぼう会開催 親子でふれあい遊びや体を動かして楽しい時間を過ごしましょう。

日時 12月17日(日)午前10時～11時30分
場所 プラム・カルコア太宰府(中央公民館)多目的ホール
対象者 0～6歳(就学前)の子どもとその保護者
定員 15組
持ちもの お茶・タオルなど

申込期間 11月17日(金)午前9時～
12月13日(水)午後5時まで
申込方法 電話・メール・窓口
問い合わせ 子育て支援課 子育て応援係 ☎(919)6001
✉ kosodate@city.dazaifu.lg.jp



令和4年12月生まれ おめでとう1さい

応募方法

誕生日の前々月15日まで、電話または市ホームページで受け付けています。
(例)誕生日が令和5年1月の人は、11月15日までに応募してください。
経営企画課広聴広報係
☎(921)2121(内線514) HPページID:2633



13日 かい しとら
甲斐 詩虎ちゃん



8日 やまぐち せいな
山口 聖奈ちゃん



8日 やまぐち すみな
山口 澄奈ちゃん



14日 いいだ みあ
飯田 望蒼ちゃん



27日 かなざき れいすけ
金崎 怜輔ちゃん



28日 たかまつ だいき
高松 大輝ちゃん

にこにこ通信



子どものしかり方



子育てをしていると「何度しかっても伝わらない」「しかりすぎなのかもしれない」と悩むこともあるのではないのでしょうか。そのような時は、「適切な伝え方」ができているか振り返ってみることも大切です。今回は上手なしかり方のポイントをお伝えします。

●感情的に怒るのではなく、間違いを教える。

感情的になるとイライラした気持ちをぶつけ「怒る」行為になりがちです。怒るのではなく、間違いを教えることを意識しましょう。

●子どもの目を見る。

別のことをしながら言葉だけでしかるのではなく、子どもに伝わりやすいよう目を見て表情と言葉で伝えるようにしましょう。

●子どものした行動に目を向ける。

「○○して悪い子だ」などと人格を否定する言葉ではなく、「○○をやっちゃいけないよ」と間違った行動に対してしかりましょう。

●理由も一緒に伝える。

子どもが理解できるよう短い言葉で「だめ」「こら！」と言っても、どうしてほしいのか伝わりません。危険を知らせるには「だめ!」「危ない!」だけでなく、「○○すると危ないよ」と理由も伝えてあげてください。

●しかった後の時間も大切にす。

しかった後はそのままにせず、子どもの気持ちが落ち着いたなら「あなたのことが大好きよ」という気持ちで抱きしめてあげてください。



子どもは何度も繰り返し伝えることで学びます。伝えたい思いから時に「何度も言っているのに!」と感情的になることもあるかもしれませんが。大人も言い過ぎたり間違えたりしたら謝るようにしましょう。大人の振る舞いを見て、子どもは自分から謝ることを覚えていきます。

子育て支援課 子育て応援係 ☎(919)6001